

東京すくわくプログラム活動報告

2024年11月13日

新宿成子坂愛育園

1. 活動のテーマ

〈テーマ〉 自然 生き物

〈設定理由〉 土地柄、自然と関わる機会が乏しいと感じていた。自然と関わり興味関心を持ち、美しさを感じ豊かな感性を育てる手助けをしたい。
生き物と触れ合うことで命の尊さや大切さを伝える。

2. 活動スケジュール

動物との触れ合い方の説明を受け動物と触れ合う。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・移動動物園
- ・図鑑
- ・画用紙
- ・くれよん

4. 探究活動の実践

〈活動の内容〉

- ・動物について図鑑や絵本を見て話し合い興味関心を持つ。
- ・動物の触り方や餌の種類の説明を聞く。
- ・動物たちに触ったり餌をあげるなどして触れ合う。
- ・保育室に戻り絵をかきながら発見したことを話し合う。

〈活動中の子どもの姿〉

移動動物園の準備をしている時、保育室から顔をのぞかせ「まだかな?」「やぎ大きいね」などと楽しみにする姿が見られた。

実際のふれあいでは自分から動物に触れず、飼育員さんに膝にのせてもらったり、保育者と一緒に恐る恐る触っている子どももいたが、徐々に積極的に触れ合うようになった。

「あたたかいね」「うさぎの口ってこんな風になっているんだ」「おしっこしてる!」等と発見したことを友だちや保育者と共有する姿が見られた。



振り返り

事前に来る動物を知り、何を食べるのか等興味を持ち調べる姿があった。

最初は怖がって触れられなかった子どもも周りの子が触れ合っているのを見て恐る恐る触っていた。慣れると抱っこしたり餌をあげられるようになった。ひよこやねずみなどの小さい動物を触るときに強い力で握ろうとしていた子ども、飼育員さんから説明を聞き優しく抱っこできるようになっていった。動物の温かみに触れ親しみの気持ちを持つことができたので今後も生き物とのかかわりを継続していきたい。